

株式会社 Asia-Pacific Produce

代表取締役：近藤 彰彦

所在地：伊丹市西台1-2-6 山本不動産第2ビル4F

電話番号：072-777-7207

事業所ホームページ：<https://www.approduce.jp/>

Hapitenホームページ：<https://hapiten.co.jp/>



事業所HP



創業12年を迎え、消費者向けのEC販売サービスを開始した伊丹の食品商社”Asia-Pacific Produce”をご紹介します！



沿革

代表取締役である近藤氏は大学卒業後、神戸市内の食品商社で約15年間、輸入卸に携わり、2014年に「日本の食を世界へ届けたい」と伊丹市で輸出専門商社を創業。国産果物や兵庫県産の水産品を中心にアジア圏へ幅広く輸出してきた実績を持つ。創業10周年を機に、家業の食品小売の思いを受け継ぎ、ECサイト「Hapiten」を立ち上げた。



Happyな10 years 「Hapiten(ハピテン)」

日本の果物や水産品を海外へ届ける中で、国内のフルーツギフトに“もうひと工夫できる余地”を感じたことが、Hapiten(ハピテン)誕生のきっかけだった。せっかくの贈り物だからこそ、果物が持つ鮮やかな色彩をもっと活かしたい！

そして、花やリースラッピングが好きな家族の助言もあり、“心が動くギフトセット”をつくりたいという思いを形にした。ブランド名「Hapiten」は、“Happyを届ける”という想いと、創業10周年を迎えた2024年からの“次の10年”を歩む願いを込めた造語。近藤氏は「たくさんの幸せと笑顔をお届けしたい」と語る。



印象に残る大人の贈り物

～もらった方が本当に感動するフルーツギフトを提供～

Hapitenの強みは、10年以上果物の輸出実績をもつ近藤氏自ら目利きした大阪の仲卸会社から仕入れた新鮮な旬の果物である。鮮度を保ちながら丁寧に詰め合わせ、保存方法や美味しい食べ方を記したおしながきも同封。贈られた方の記憶に残るフルーツギフトづくりを心がけている。



今後の展望

～世界で最も開けた日本産の食品商社に～

食品の輸出商社として、原産地証明書をはじめとする貿易関係書類の発行申請を通じ、当所との関わりを深めてこられた近藤氏。「本市は輸出商社が少なく不安も多いが、伊丹商工会議所にはいつも丁寧に対応していただいている」と話す。

このたび立ち上げた通信販売事業「Hapiten」では、今後“おまかせスタイルのフルーツギフト”を中心に、お祝いや法人向けギフトなど、贈るシーンに合わせた提案を広げていく。「Hapitenというブランドを、お客様と一緒に育てていければ嬉しい」と語ってくれた。

同社は、小規模であっても日本の食を支える生産者の思いを大切に、国内外のお客様へ“採れたてと変わらない鮮度”で食品を届けることを自社のアイデンティティとしている。今後は、日本の気候や土壌、長年培われたノウハウを生かした農水産品や食品・飲料を主力に、輸出アイテムの拡充にも取り組んでいく方針である。

■こんなシーンにおすすめ

- 季節の贈り物：お中元・お歳暮に！
- 手土産やお礼の品：
法人用・ビジネスギフトとしても最適！
- 記念日や特別なギフト：
誕生日・母の日・父の日・プレゼントに！
- お祝い・内祝い：結婚祝いや出産祝い、快気祝いに！
- 人生の節目に：卒業祝い・入学祝いに！お供えも対応可
- 熨斗紙対応



Hapiten
ホームページ

